



各 位

会社名 杉 本 商 事 株 式 会 社

代表者名 代表取締役社長執行役員 杉 本 正 広

(コード番号 : 9932 東証プライム)

問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 杉本 正行

(TEL: 06 - 6538 - 2661)

取締役会の実効性評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高めより充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値 向上を目指すため、東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実 効性に関する評価を実施しましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

以下の項目に関して、取締役5名及び監査役3名全員に外部機関の協力を得て、匿名でアンケートを実施し、その結果について2023年3月20日開催の取締役会で分析・評価を実施致しました。

- (1)取締役会の構成について
- (2)取締役会の運営について
- (3)取締役会の議題について
- (4)取締役会を支える体制について
- (5)取締役会としての株主との対話について

2. 評価の結果 (概要) 及び今後の対応

評価の結果、取締役会全体の実効性については、概ね適切に確保されていると評価されました。特に役員構成の見直しや指名・報酬諮問委員会の設置をしたことから、前回アンケートより改善する結果を得ました。一方で、①取締役会の議題の事前検討、資料の問題②サステナビリティを巡る課題等③取締役の選任・解任、報酬金額の確定、取締役の教育といった部分は指名・報酬諮問委員会と取締役会の役割分担を含め引き続き議論が必要と認識いたしました。

①については、前回より改善した意見があるものの、社外役員に合わせて事前検討時間の確保や資料の見やすさ等について検討してまいります。②については、課題に対する統一された見解、指標等について今後も議論を深めてまいります。③については新たに設置いたしました指名・報酬諮問委員会を更に有効に機能するように随時改善を行い運営してまいります。

当社は今後も、持続的な成長と中長期的な企業価値向上のために、今回の評価結果及び課題への対応を踏まえて、取締役会の実効性の向上を図ってまいります。

以上